

2019年11月26日

「2019年 性の健康週間 性感染症検査予防啓発キャンペーン」を実施

～  厚生労働省 ×  オカモト株式会社 ～

オカモト株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：田村俊夫）は、11月25日～12月1日の「性の健康週間」に合わせ、性感染症（STI）検査予防啓発キャンペーンを厚生労働省と共催で実施します。

2016年、厚生労働省が「美少女戦士セーラームーン」とコラボレーションし実施した啓発企画が大きな話題となりました。本年の「性の健康週間」に合わせ、当社と協働し再び「セーラームーンコンドーム」を製作、広く皆様へ意識啓発を図るための配布活動も実施します。今回のキャンペーンは、若者の街「渋谷」の最もシンボリックな場所「SHIBUYA109 店頭イベントスペース」で実施します。

■イベント概要

- 内容：セーラームーンコンドーム及び啓発資材の配布
- 日時：2019年12月1日 13:00～19:00（配布物がなくなり次第終了）
- 場所：SHIBUYA109 店頭イベントスペース
- 共催：厚生労働省／オカモト株式会社
- 後援：東京都／渋谷区／公益財団法人エイズ予防財団／公益財団法人性の健康医学財団



©Naoko Takeuchi

配布する「セーラームーンコンドーム」のパッケージデザインは2016年バージョンを踏襲しているものの、今回のコンドームは、今年6月に発表した「ビバジェル[®]つきコンドーム」を用い、「避妊」だけではなく「性感染症予防のためのコンドーム」という観点をより訴求できるようにしました。今後は啓発イベントだけでなく、各都道府県の保健所や大学等教育機関など幅広い皆さんへの配布を、当社の社会貢献活動として官民協働で進めていきます。

昨年2018年のHIV感染者とAIDS患者を合わせた新規報告数は1,317件と高止まりの状態が続いており、梅毒の報告に至っては7,001件と2010年の621件から比べわずか8年間で10倍にも急増しています。日本では来年には大きな国際イベントも控え、性感染症予防の意識啓発を行うことが急務となっています。

■セーラームーンコンドーム 2019 の概要

●内面

●裏面



●商品本体

©Naoko Takeuchi

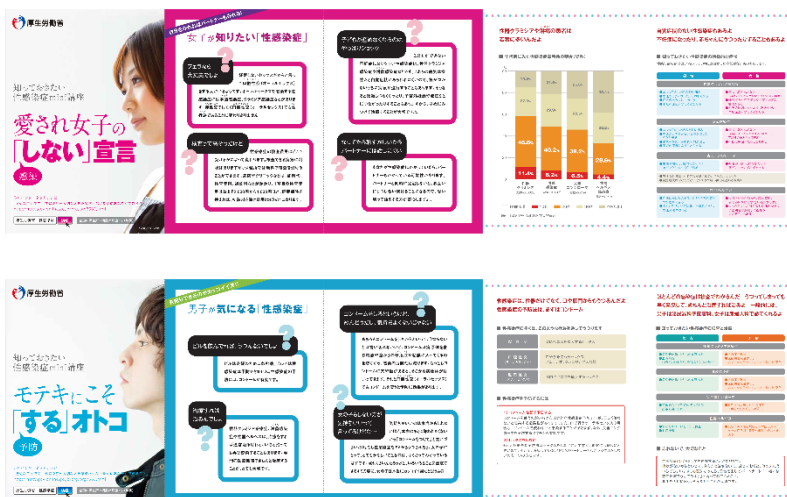


※「ビバジェル」とは、スターファーマ社（オーストラリア）が開発した製品『SPL7013』（ASTM E1052 準拠試験にて HIV 及び HSV（ヘルペス）に対し抗ウイルス作用が確認された活性物質）を配合したジェル剤です。ただし、臨床における抗ウイルス作用は確認されていません。

販売名	オカモトコンドームズ VG
医療機器製造販売承認番号	23000BZX00395000
入数	1 コ入

●配布物

厚生労働省
性感染症リーフレット



《本件に関するお問い合わせ》

<p>【本リリースについて】</p> <p>オカモト株式会社 総務部 総務課 広報担当 TEL : 03-3817-4282 FAX : 03-3817-4118 pr-okamoto@tmx.okamoto-inc.co.jp</p>	<p>【本商品について】</p> <p>オカモト株式会社 医療生活用品マーケティング室 TEL : 03-3817-4231 FAX : 03-3814-1684</p>
--	---